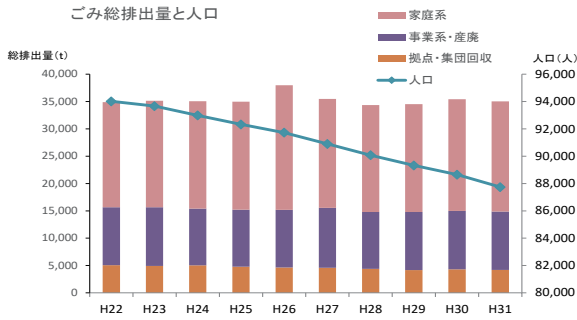


みんなで
考えよう
「ごみ処理
の現状」

「ごみの減量化は、皆さんのご理解、ご協力が必要です。一人ひとりの出すごみの量が増加しています」



ごみ減量ワンポイントアドバイス

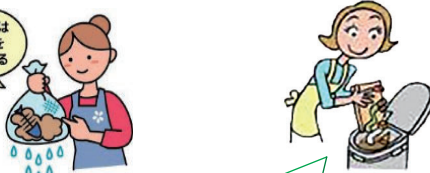
【水切り】

生ごみには多くの水分が含まれ、可燃ごみの重量の約半分は水分が占めています。また、水分を多く含んだ分、焼却の際に燃やす時間が長くなり、二酸化炭素の排出量が増え環境に悪影響を与えます。そのため、水切りはごみの減量化や環境保全に非常に有効です。

生ごみ減量化のための家庭用の生ごみ堆肥化等装置の購入助成制度もありますので、ぜひご利用ください。

生ごみは水気をしっかり切りましょう！
(水きり1回で約20グラム減らせます)

生ごみは
水気を
よくきる



市は生ごみ処理機などの購入
に対して助成しています
(2度目以降の助成も可能です)
購入前にお問い合わせください

市における平成31年度のごみの総排出量は3万5,042トンでした。これは、平成30年度の3万5,431トンと比べ、389トン下回る結果です。ただし、平成30年度は、災害ごみが805トンありましたので、差し引くと416トン増加という結果となりました。

次に、人口を比較すると、平成31年度は8万7,740人、平成30年度は8万8,655人でしたので、915人の減少となっています(人口は10月1日現在のもの)。つまり、人口が減ったにもかかわらず、ごみの総排出量は実質増加しており、一人ひとりが出すごみの量も増加していることが分かります。

また近年、自宅の整理を行う人が増えており、家具など多量のごみの搬入件数が増加しています。その際は、極力、再使用、分別に努め、少しでもごみとして処分する量を減らすようご協力をお願いします。ごみの排出量を減らすためには、一人ひとりの取り組みが必要です。そこで、ごみ減量化に有効な取り組みを左記のとおり紹介します。

問合せ 生活環境課

☎ 35-3138

資源リサイクルセンター

☎ 35-1244

広報ID 1006547

委員会・審議会を公開しています

公開予定の委員会・審議会

開催日	会議名ほか	担当課
12月1日(火)	幹部会議(三役、部長級以上) 8:30～ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎ 35-3131
	選挙管理委員会 9:00～ 市役所 4階中会議室	選挙管理委員会事務局 ☎ 35-3133
12月11日(金)	ごみ処理施設建設検討委員会 13:30～ 飛驒・世界生活文化センター食遊館地下1階大会議室	ごみ処理場建設推進室 ☎ 57-5177

- 傍聴は先着順となります。
- 開催日時や場所が変更となる場合があります。また議題等詳細についても担当課へお問い合わせください。

12月のこよみ

※新型コロナウイルスの状況により、行事などが中止・延期となる場合があります。

12月26日(土) 市内小中学校冬休み開始(～1月5日)

28日(月) 官公庁事務納め

《今後の予定》

- 新成人を祝うつどい(上宝・奥飛驒温泉郷・1月1日)
- 新成人を祝うつどい(一之宮、久々野、朝日、高根・1月2日)
- 新成人を祝うつどい(国府・1月3日)
- 官公庁事務始め(1月4日)
- 消防出初式(1月5日)
- 新成人を祝うつどい(高山、丹生川、清見、荘川・1月10日)



市長室へ
ようこそ



● 市民と市長の面談日

12月24日(木)

13:30～16:15

※事前にご予約ください

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止する場合がありますのでご了承ください。

市長室直通FAXもご利用ください
FAX ☎ 36-2060

問合せ 秘書課 ☎ 35-3130